

【NEWS RELEASE】

2021年5月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社吉村に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社吉村（代表取締役社長：橋本 久美子）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社吉村については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

- ① デジタル印刷等を採用した商品パッケージの提供による、資源の効率的利用の促進、環境への悪影響の低減

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.2 2030年までに天然資源の持続可能な管理および効率的な利用を達成する。
	12.4 2020年までに、合意された国際的な枠組に従い、製品ライフサイクルを通じ、環境上適正な化学物質や全ての廃棄物の管理を実現し、人の健康や環境への悪影響を最小化するため、化学物質や廃棄物の大気、水、土壌への放出を大幅に削減する。

- ② 日本茶販売業者との協働を通じた日本茶の販売振興・イノベーションの促進、女性の活躍・多様な働き方の推進によるダイバーシティ経営の実現

目標 8 働きがいも 経済成長も	8.3 生産活動や適切な雇用創出、起業、創造性およびイノベーションを支援する開発重視型の政策を促進するとともに、金融サービスへのアクセス改善などを通じて中小零細企業の設立や成長を奨励する。
目標 5 ジェンダー平等を 実現しよう	5.5 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参画および平等なリーダーシップの機会を確保する。

三井住友銀行では、「SDG s 推進融資」により、本業を通じ、SDG s が達成される社会の実現に貢献をしております。

■ 環境に配慮したバイオフィルム袋の開発



〈表面〉



〈裏面〉

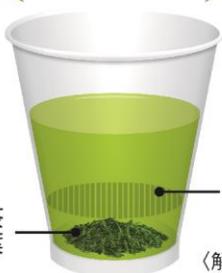


〈拡大〉

■ エコで本格的なお茶が楽しめるリーフティーカップの開発



お湯を注ぐだけ



茶葉

〈解剖図〉

1. ペットボトル飲料に比べプラスチック使用量が少ない。
2. 国産だからフードマイレージ減量に貢献。
3. 心とからだの健康に寄与

■ 新型コロナ感染防止とNGO支援を目的とした商品企画



〈拡大〉

この商品の売上の一部は
Peace Winds Japanの
活動に寄付されます



<ご参考>

※ SDG s とは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を 2030 年までに目指す 17 の目標と 169 のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。